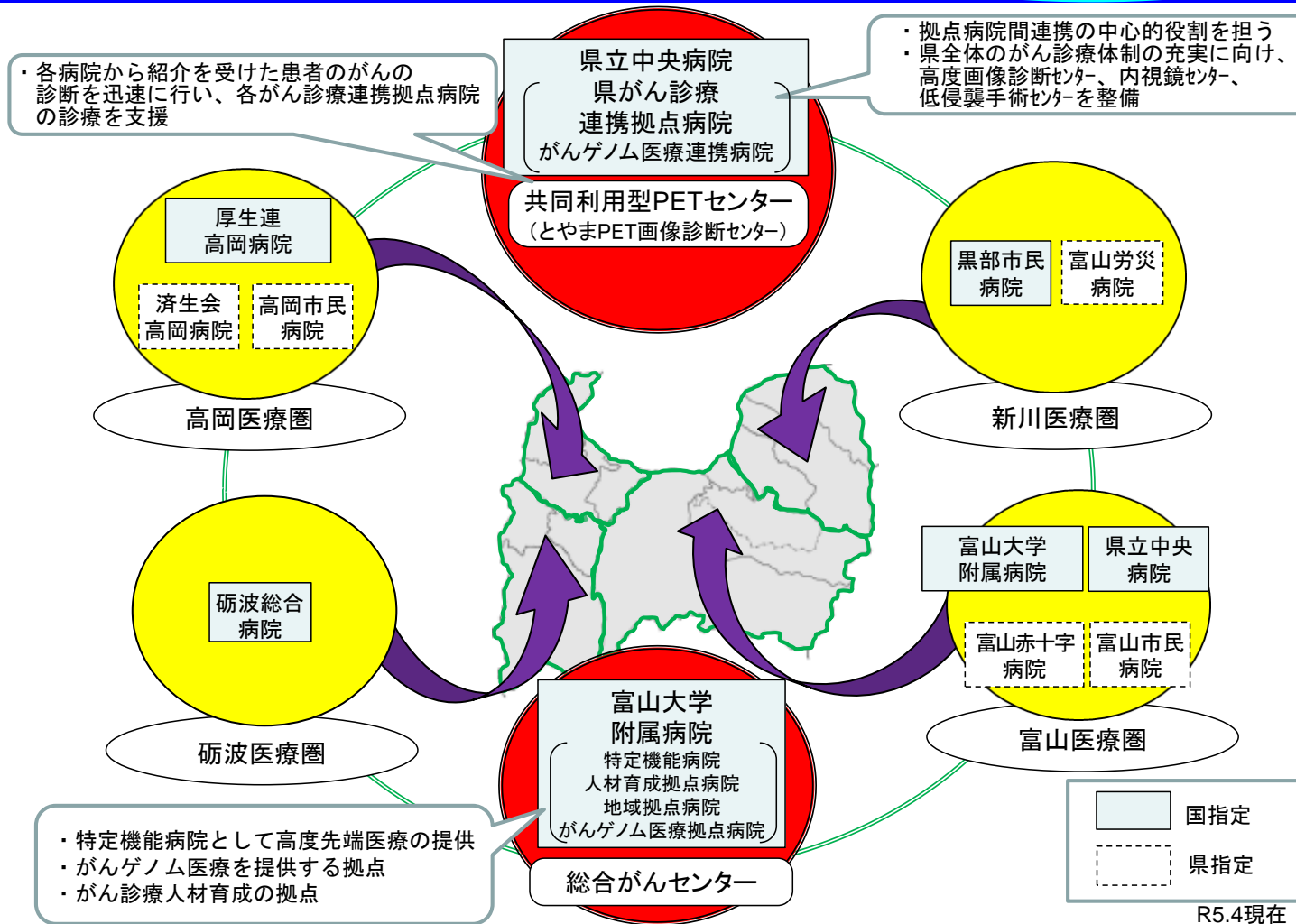


がん診療連携拠点病院（国指定） の更新に係る県の推薦について

富山県のがん診療体制

質の高い医療の確保



○都道府県がん診療連携拠点病院

: 富山県立中央病院(指定期間: R5.4.1~R9.3.31)

○地域がん診療連携拠点病院

: 富山大学附属病院(指定期間: R5.4.1~R9.3.31)

厚生連高岡病院(指定期間: R5.4.1~R9.3.31)

市立砺波総合病院(指定期間: R5.4.1~R9.3.31)

○地域がん診療連携拠点病院(特例型)

: 黒部市民病院(指定期間: R5.4.1~R6.3.31)

富山県における国指定拠点病院の現況

昨年度の指定更新において、黒部市民病院は、指定要件のうち「専従・常勤の放射線治療医の配置」を指定期間内に充足できなかったことから、「地域がん診療連携拠点病院（特例型）」として1年間のみ指定されている。

黒部市民病院は、令和6年度以降も「専従・常勤の放射線治療医の配置」が困難なことから、「地域がん診療連携拠点病院」から「**地域がん診療病院**」への類型変更の申出があり、富山県がん診療連携協議会（令和5年8月29日開催）において、黒部市民病院と富山県立中央病院とのグループ指定が決定された。（参考資料1）

引き続き国の指定を受けるためには、本年10月末までに県から国へ指定更新の推薦を行う必要があるが、各拠点病院の現況を確認したところ、一部未充足の項目もあるが、今年度中の充足に努めているところである。

今後も引き続き、本県のがん診療体制を維持するため、黒部市民病院を**地域がん診療病院**として、国へ指定類型変更の推薦を行うこととしたい。

（別紙：がん診療連携拠点病院指定類型変更の推薦意見書（案））

なお、国においては、「がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会」の意見を踏まえ、指定の判断を行うこととされている。

がん診療連携拠点病院等の種類(令和4年8月 整備指針)

地域がん診療連携拠点病院

- ・ がん医療圏に1カ所整備し、専門的ながん医療の提供、がん診療の連携協力体制の整備、がん患者に対する相談支援及び情報提供を担う。
- ・ 診療体制、診療従事者、診療実績、研修の提供、情報の収集提供体制等について満たすべき要件がある。

都道府県がん診療連携拠点病院

- ・ 都道府県におけるがん医療の質の向上及びがん診療連携協力体制の構築、PDCAサイクルの確保に関し、中心的な役割を果たす。

国立がん研究センター

- ・ 我が国のがん対策の中核的機関として、我が国全体のがん医療を牽引する役割を担う。
- ・ 医師やその他の診療従事者の育成、がん診療等に関する情報の収集、分析等、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の開催などが要件化されている。

特定領域がん診療連携拠点病院

- ・ 特定のがんについて、当該都道府県内の最も多くの患者を診療する医療機関を指定する。

地域がん診療病院

- ・ 隣接するがん医療圏のがん診療連携拠点病院との連携を前提にグループとして指定し、がん診療連携拠点病院の無いがん医療圏に1カ所整備する。

拠点病院等(特例型)※地域がん診療連携拠点病院以外是新設

- ・ 地域がん診療連携拠点病院、都道府県がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院のそれぞれの類型において、指定要件の充足状況が不十分であると判断された場合に**経過措置的に**指定類型を見直す。

各拠点病院の指定要件に関する現況 (R5.9.1時点)

指定要件			黒部市民病院	富山県立中央病院	富山大学附属病院	厚生連高岡病院	市立砺波総合病院
1 診療体制	(1) 診療機能	①集学的治療等の提供体制及び標準的治療等の提供 (※)	○	○	○	○	○
		②手術療法・放射線治療・薬物療法の提供体制 (※)	○	○	○	○	○
		③緩和ケアの提供体制	○	○	○	○	○
		④地域連携の推進体制	○	○	○	○	○
		⑤セカンドオピニオンに関する体制	○	○	○	○	○
		⑥それぞれの特性に応じた診療等の提供体制	○	○	○	○	○
	(2) 診療従事者	①医師の配置	○	○	○	○	○
		②医師以外の診療従事者の配置	○	○	○	○	○
	(3) その他の環境整備等 (※)		○	○	○	○	○
2 診療実績 (P6)			○	○	○	○	○
3 人材育成等 (※)			○	○	○	○	○
4 相談支援及び情報の収集提供	(1) がん相談支援センター (※)		○	○	○	○	○
	(2) 院内がん登録		○	○	○	○	○
	(3) 情報提供・普及啓発		○	○	○	○	○
5 臨床研究及び調査研究			○	○	○	○	○
6 医療の質の改善の取組及び安全管理			○	○	○	○	○

※:一部グループ指定要件あり
○:充足見込み含む

各拠点病院の診療実績（期間：R4.1.1～R4.12.31）

	医療圏名	病院名	診療実績①					診療実績②
			院内がん登録	手術件数	がんに係る薬物療法	放射線治療	緩和ケア	診療の割合
			院内がん登録数 (年間) <u>500件以上</u>	悪性腫瘍の手術件数 (年間) <u>400件以上</u>	のべ患者数 (年間) <u>1000人以上</u>	のべ患者数 (年間) <u>200人以上</u>	緩和ケアチームの新規介入患者数 (年間) <u>50件以上</u>	当該医療圏に居住するがん患者の診療実績の割(%) <u>2割程度</u>
1	新川	黒部市民病院	779	444	912	120	73	51
2	富山	富山県立中央病院 (都道府県拠点)	2,235	1,379	2,141	475	160	33
3		富山大学附属病院	1,787	1,397	2,223	439	126	21
4	高岡	厚生連高岡病院	1,437	822	1,763	296	95	44
5	砺波	市立砺波総合病院	587	380	571	137	145	33
			6,825	4,422	7,610	1,467	599	

※拠点病院：①または②を概ね満たすこと。なお、同一がん医療圏に複数の拠点病院がある場合は①の項目を全て満たすこと。
診療病院：当該がん医療圏のがん患者を一定程度診療していること。